



船越小だより

学校だより第21号
南城市立船越小学校
令和7年12月 4日



「12月は2学期のまとめに入ります」



朝の空気が一段と澄みわたり、校庭に差し込む冬の日差しに、12月の訪れを感じる頃となりました。子どもたちは寒さに負けることなく、毎日の学習や運動に意欲的に取り組んでいます。教室や運動場では、友だちと声を掛け合いながら活動する姿や、目標に向かって粘り強く挑戦する姿が多く見られ、学びの深まりとともに心の成長も感じられる日々です。この時期は、これまで積み重ねてきた学習や生活をふり返り、自分のよさや頑張りに気付く大切な時でもあります。できるようになったことを認め合い、次の目標へとつなげていくことが、子どもたちの自信と意欲を育てます。本校では、日々の授業や学級活動を通して、一人一人の小さな成長を大切にしながら指導を続けています。

師走を迎え、何かと慌ただしく感じる時期ではありますが、学校では落ち着いた学習環境づくりを心がけ、子どもたちが安心して過ごせる毎日を大切にしてまいります。

「創立80周年記念集合写真」

11月27日（木）創立80周年を記念し、全校児童・教職員がそろって記念の全体集合写真を撮影しました。一人一人の笑顔が集まり、本校のこれまでの歩みと、これからの中未来を感じさせる一枚となりました。この写真には、地域や保護者の皆様に支えられながら成長してきた学校の姿が映し出されています。記念誌をお楽しみにしていてください。



「3年生親子食育講話と親子給食会」

12月3日（水）3年生は、親子で参加する食育講話を行いました。今回は、食の大切さや、毎日の食事が丈夫な体をつくる基礎になることについて学びました。講師には市給食センターの栄養士の先生をお招きし、成長期に必要な栄養や、主食・主菜・副菜をそろえることの大切さを、分かりやすくお話しいただきました。

講話の後は、事前に準備していたお弁当を親子で一緒に食べました。子どもたちは、「赤・黄・緑の食べ物は入っているかな」「野菜は足りているかな」と、講話で学んだことを思い出しながら、お弁当の中身を振り返る姿が見られました。保護者の方と会話を交わしながら食事をすることで、食べることの楽しさや、家庭での食事の大切さを改めて感じる、温かな時間となりました。

